

ハッピーハート保育はなみずき 支援プログラム

企業理念	身近な環境の中で必要とされていること私たちができること地域に貢献し、ともに発展していく企業であり続けたい。 私たちシーエスシーは企業として成長を目指す中でも、人と人の関わりの中で大切なことを忘れることなく、誠実に事業運営に取り組むことをこれからも続けてまいります。
支援方針	1日の利用を通し、5領域を含めた総合的な発達支援を行います。お子さまにあった支援内容で少しずつステップを踏み、「できた」という経験がたくさん積めるように支援しています。 生活・行動・コミュニケーションなど、適応できる力を育むことで、ご本人とご家族の生活の質の向上を図ります。 お子様一人ひとりに寄り添いながら、「できること」が増えていくよう支援をしています。 褒めることを大切に、自分でも挑戦してみようと思えるよう積極的に活動に参加できるような関わりを目指しています。 また、小集団の活動から人間関係や社会性が学べるように支援をしていきます。 ボックス（機能的な代替/コミュニケーション研修）による指導の土台となる、ピラミッド教育アプローチ（応用行動分析（ABA）に基づいた支援内容・支援方法）を行っています。また、ABC分析（原因・行動・結果）を基に、お子様一人ひとりの状態に適した支援に取り組んでいます。
営業時間	【月～土】9時～16時 *延長対応あり
送迎	園やご自宅まで送迎あり

本人支援	支援内容
健康・生活	食事の時間には食器を使用して食べられるように支援し、個別の活動を通して食器の使い方などの支援を行います。身支度や排泄、着脱などの生活スキルが身につくように一人一人のペースに合わせてスモールステップで支援していきます。また、遊びや気持ちの切り替え時には、パーティーションを活用するなどして、安心して過ごせる環境を整えます。
運動・感覚	サーキット活動やラジオ体操などの粗大運動やシール貼りやプットインなどの微細運動から運動面の発達を促していきます。また、粘土遊びや新聞遊びなどの感覚を養う遊びや鬼ごっこやだるまさんがころんだなどのルールのある遊びも取り入れ、全体的な運動面や感覚面の発達を促します。
認知・行動	数や時間の概念などを絵カードやスケジュール表などの視覚支援を用いて伝えていきます。また、タイマーや時計などを使用し、切り替えや行動がスムーズにできるように支援しています。こだわりが強くなりやすい、偏食があるなど困りごとの改善を図っていきます。
言語・コミュニケーション	言葉だけでなく、サインやボックスで使われる写真や絵カードなどの視覚支援を用いながらコミュニケーションの発達を促していきます。また、目を合わせることや指さしで要求を伝えることなどのコミュニケーション能力も向上するよう関わりながら支援をしていきます。個別に対応した支援では、文字や数字などの読み書きを就学に向けて行っていきます。
人間関係・社会性	ふれあい遊びやおもちゃ遊びなどを通して支援員との信頼関係を築くことで情緒の安定につなげていくための愛着形成を育んでいきます。また、おはようの会や小集団の活動を通して順番を守ることや座ること、待つことなどの社会性を身につけていきます。

家族支援	連絡帳や、送迎時に日々の様子や成長をご家族と共有していきます。ご家族との面談や参観などでお子様の成長を感じていただき、自宅でする事をご家族と共有しながら共に支援していきます。
移行支援	ご家族や、関係機関等とお子様の状況を共有しながら、就園や就学に向けての移行支援を行っています。また、定期的に園訪問を行い、園との情報共有や支援方法の共有を図ります。
地域支援・地域連携	集団の中で困り感を軽減し、集団生活に適応できるよう、医療や福祉など関係機関と発達の過程の評価、利用の仕方の相談を行いながらお子様の支援を考えていきます。
質の向上のための取り組み	年4回 施設内研修を実施 毎年9月 ハッピーハートグループ全体研修へ参加